

適用規格						
定 格	使用温度範囲	−40℃ ～ +85℃	保存温度範囲	−25℃ ～ +75℃		
			適合ケーブル	φ 2 コード		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構 造	外観, 構造及び寸法	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○	
光 学 的 性 能	挿入損失	波長1310±20nm(LED)にて、下記測定系にて測定する。 1310nmLED マスターコード Vo 被測定サンプル ハワーマータ Vm マスタープラグ 挿入損失=−10log (Vm/Vo)	1. 4dB以下 (SM) 0. 7dB以下 (GI) 1. 5dB以下 スクランプ使用	○	−	
	機械的性能	コードクランプ強度 (軸方向引張り)	コネクタとコード間に50Nの引張り力を加える。	①試験後挿入損失変動 : 0. 3dB以下 ②クランプ部、ファイバに異常が無いこと。	○	−
	繰 り 返 し 動 作	200回の抜き差しを行う。	○		−	
	耐 振 性	振動周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0. 75 mm, 加速度 98. 1 m/s ² で 2 軸方向各 2 時間試験する。	○		−	
	耐 衝 撃 性	加速度 981 m/s ² , 作用時間 6 ms, 正弦半波 2 軸方向各 3 回試験する。	○		−	
環 境 的 性 能	耐湿性 (温湿度サイクル)	温度 −10 ～ +65 °C, 湿度 90 ～ 96 %中に 10サイクル(240h) 試験する。	①試験後挿入損失変動 : 0. 3dB以下 ②クランプ部、ファイバに異常が無いこと。	○	−	
	温 度 サ イ ク ル	温度 −40 ～ +75 °C, 8H/サイクルを 42 サイクル試験する。(Telcordia GR-326-CORE準拠)		○	−	
	耐 熱 性	温度 85 °C 中に 240 時間放置する。		○	−	
	耐 寒 性	温度 −40 °C 中に 240 時間放置する		○	−	
		塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水噴霧中に 240 時間放置する。	機能を損なうような、はなはだしい腐食がないこと。	○	−
		防 水 性	空気圧力 4. 9kPa 放置時間 1分間 水中に放置	気泡の漏れが無いこと。	○	−
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△						
備考			承認	MT. SHIBUTANI	18. 02. 02	
			検 図	FS. YOSHIDA	18. 02. 02	
			担 当	TY. SATO	18. 02. 02	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5961を適用している。			製 図	MK. INOUE	18. 02. 01	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番 SLC-176663-31-00			
HRS	製 品 規 格 表		製品名	MF10S-WDRFNGC01-0200 (31)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL709-0557-5-31	△ 1/1	